



窯屋さん

こんな感じの茶碗を
 原型にしておくれ。

まずは型作りから
 やきものは主に石膏の型で成形する。
 まずは型屋さんに原型作りを依頼する。

型屋さん

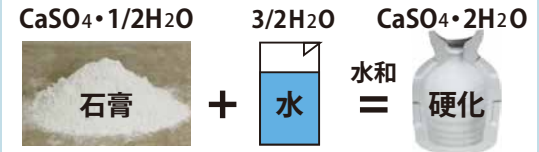


原型師とは
 製品の形状を作る職人。
 腕の良い原型師は顧客の要望に
 正確に応えつつ、センスも織り
 交ぜながら原型を創り上げる。

石膏ってすごいね!



石膏原石

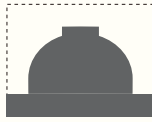


石膏と水を混ぜると硬化する。硬化した石膏は吸水性を持ち、粘土の水分を吸うことから、やきものの成形の型に適している。高い強度はなく100~300個程の成形で型を新調する必要がある。



原型

原型できたよ。
 原型OK。
 見本型作って。



製品の原型



見本型

見本型できたよ。
 試作してみて。
 試作ばっちり。



使用型の原型

ケース型

茶碗の注文が来た!
 ケース型を作って
 使用型を沢山納めて。



使用型を複製する型



使用型

1つのケース型で1日に
 約15個作るのがやっとな。
 毎日時間との勝負だ!



実際に成形に使う型

強度重視



吸水性重視



ありがとう。
 型屋さんのおかげで
 毎日生産ができるよ。

